蕨平には、焼却

灰や除染で出

た土壌の資材

化技術を検証 する最新施設も 併設。被災全域 の減容化に寄 与する実証事業

が行われます

## 復興を歩む



小宮・蕨平で国 の仮設焼却炉が 稼働中。村内の 片付けごみや廃 棄物の処理に加 え、蕨平では、避 難でお世話にな る近隣5市町の 廃棄物等も受け 入れています

仮設焼却炉での減容化

廃棄物資材化の実証事業



現分署の西側に建 消防分署の建て替え工事 設中。機能的で署 員の訓練や休息に も配慮した設計

村営住宅の建て替え工事

建て替え予定16戸

中の8戸を建設中

の大谷地住宅。集 会所も整備します





集会所の建て替え工事 会所」。左奥に旧集会所が見えます





Succession of the second

被災家屋等の解体工事



住宅の新築・リフォーム



商工労政係・中島係長

平成29年の完了を

目標に国の復興事

業の一環として実

除染係・庄司係長

施されています

待しています。 テムなどを作ることも十分考えられ そうすれば、NPOや人材派遣型のシス 人間が大好きだという人に、大いに期

ま

ば、意欲ある人が必ず現れるはずです。 ろを皆で出し合い、熱い思いを語っていけ

建設管理係・髙橋係長

支援への感謝について

ことでもありますが、肩肘張らずに向き 合っていきたいと思います。 う応えられるか、それはかなり背に重い の心が、よりよい復興に向かう力の源。ど 「思い」がたくさんあったはず。この感謝 震災に遭ったからこそ出会えた人や

帰村後の村が目指すもの

応援の人にも来てもらえるようにして だと思います。人と人が心でつながるこ これをもう一度構築していくことが大切 さを大切にすることが、復興の加速にも きたい。簡単ではありませんが、飯舘らし 村にして、村民に戻ってもらい、さらには 白い村、だから気になって仕方ないという とを基本に、あったかい村、やさしい村、面 点の生き方・暮らし方が「までいライフ」。 経済発展が全てではない、 少し別な視

思いをこめ工夫をして良い物を作っていけ モデル事業からも明らかで、売れないこと どもさんにもできる限りの思いをかけて き、案を練っています。また、戻れない子 み立てていくか。それぞれの持てるとこ でいライフ」の再興に心の部分をどう組 うに、相手の気持ちになって考えるという と頑張ってくださる人がいます。そのよ ば、必ず求める人が現れると考えます。 もあるでしょうが、逆に応援してくださ ています。(安全な作物が作れることは) 進出するケースもあるでしょう。 です。つながりのできた企業などが村に 働く場をコツコツと充実させていくつもり はっきりさせて知らせていきます。 ます。「陽はまた昇る基金」は、活用法を 保や求職者の支援も行いたいと考えて や教育機関からさまざまなアイデアを聞 「心のシェア」が大切だと思います。「ま る人達もいます。安全を確保しながら、 いきたいと思います。 帰村し再興にかける村民に対して 「俺達の力で次の人が戻れるように」 また農業も絶対に再開できると考え 働く世代への政策について 農商工への支援と並行して、 、職場の 村内の

平成28年3月号 広報 いたて

つながると考えて